

第2回 富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会会議 会議録

1 会議の名称	第2回 富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会
2 開催日時	令和4年8月24日(水) 午後1時30分から午後3時30分まで
3 開催場所	青堀小学校4階 視聴覚室(英語ルーム)
4 審議等事項	議題 (1) 今後の検討委員会の進め方について (2) アンケート結果について (3) 他市の学校施設について (4) グループ・ディスカッション 「新しい青堀小学校に引き継いでほしいこと、望むこと」
5 出席者名	(委員) 山下 秋一郎、城森 隆之、野尻 剛史、安藤 玲仁 榎本 孝、安室 良二、高橋 栄美子、若月 忠光 平野 勉 (事務局) 教育総務課長 中山 淳子、教育総務課施設係長 山下 知哉 教育総務課主任主事 鈴木 賢、教育総務課主任主事 烏海 翔也 学校教育課主幹 宮崎 悟、都市政策課建築係長 神子 和子 都市政策課主査 河井 隆朗 (基本構想・基本計画策定支援受託者) 株式会社榎本建築設計事務所 高梨 修、人見 玲実 神野 マミ
6 公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 • <input type="checkbox"/> 一部非公開 • <input type="checkbox"/> 非公開
7 非公開の理由	(理由)
8 傍聴人数	4人
9 所管課	教育部教育総務課施設係 電話 0439-80-1348
10 会議録(発言の内容)	別紙のとおり

第2回 富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会会議録

発言者	発言内容
事務局 (山下係長)	<p><次第1 開会></p> <p>皆様、こんにちは。委員の皆様方におかれましては、本日はご多用のところ、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。</p> <p>本日、会議の進行を務めさせていただきます、教育総務課の山下と申します。よろしくお願ひいたします。</p> <p>会議に先立ちまして、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>【資料確認】</p> <p>それでは、ただいまから第2回富津市立青堀小学校改築基本構想・基本計画検討委員会を開会いたします。</p> <p>はじめに、本日の委員の出席状況を報告させていただきます。11名の委員のうち、平野委員、檜山委員におかれましては、本日欠席のご連絡をいたしておりますので、出席委員9名欠席委員2名でございます。また、本日傍聴者が4名いらっしゃることをご報告させていただきます。</p> <p>また、会議録作成のため、録音させていただきますので、ご了承願います。なお、ご発言の際は事務局よりマイクをお渡しいたします。マイクは、その都度消毒をさせていただきますのでご安心いただければと思います。</p> <p>それでは早速議事に移ります。以降の会議の進行につきましては、平野委員長にお願いいたします。</p> <p>はい。それでは皆さん改めましてこんにちは。教育部の平野です。第1回に引き続きましてよろしくお願ひいたします。</p>
平野委員長	<p><次第2 会議録署名人の指名></p> <p>それでは、次第の2、会議録署名委員の指名ですが、今回は野尻委員と安室委員にお願いしたいと思います。よろしく</p>

	<p>お願いいいたします。</p> <p>< 3 議題 ></p>
平野委員長	<p>早速議事に入ります。議題1 「検討委員会の今後の進め方について」を議題といたします。事務局に説明を求めます。</p>
事務局 (中山課長)	<p>はい。それでは、第1回会議以降、今後の検討委員会の進め方に係る事項で、ご報告並びにご提案がありますので、資料1に沿ってご説明いたします。</p> <p>まず、1点目。アドバイザーの委嘱についてご報告いたします。改築に係る基本構想基本計画策定支援業務の委託者は別に、検討に関して専門的な立場からの助言を受けるため、アドバイザーを置くこととし、千葉大学大学院理工学府建築学コースの柳澤 要教授にお引き受けいただきました。</p> <p>柳澤教授は、国の協力者会議等の委員を歴任され、学校施設整備に関して、国内外で調査研究されております。平成29年度に、富津市議会主催の講演会において、講演されたことがあり、そのご縁でお願いしたところ、快諾いただきました。本日の会議は、ご都合が合わず、出席いただけませんでしたが、次回は出席いただけるとのお返事をいただいておりましたので、この検討委員会において、近年の学校施設の建築に関する動向などを踏まえたご助言がいただけるものと考えております。</p> <p>次に、2点目。受託業者の役割についてですが、1回目の会議での説明が足りず申し訳ございませんでした。検討委員会会議に同席しているのは、基本構想基本計画策定の支援業務を受託した榎本建築設計事務所の担当の皆さんです。検討委員会への出席は、委員皆様のご意見や、アンケート結果などから、新しい青堀小学校に何が望まれているかを把握し、基本構想や基本計画に反映させるためであり、皆様のご意見</p>

も形にするにはどうすれば良いか、市に対し提案する役割を担っていただいております。今年度委託した内容は、基本構想と基本計画の策定支援であり、今後の基本設計や実施設計を行う業者の選定は、来年度入札により決定するということをご理解いただければと思います。

続いて3点目は、会議スケジュールの見直しについてです。第1回会議でご説明した会議スケジュールでは、計5回の会議を開き、市がお示しする基本構想などの案に対して、皆様からご意見を伺うというものでしたが、委員の皆様が、新しい青堀小学校にどんな希望を持たれているか等ディスカッションしていただく機会を設けたいと考え、資料の表にあるように先進地視察の追加と、会議内容の見直しを行いました。

まず視察についてですが、8月9日に、千葉市立美浜打瀬小学校と、習志野市立谷津小学校の2校を検討委員会として視察するということで、皆様にもご案内したところですが、その後、市内においても新型コロナウイルス感染症陽性者が急激に増加したことを受け、検討委員会としての視察を一旦延期としました。しかしながら、近年の学校施設の動向を事務局として承知しておくことは、今後、青堀小学校の配置計画などを検討していくにあたって不可欠であると考え、人数を絞り、事務局職員のみで視察を行いました。これについては後ほどご報告させていただきます。検討委員会としての視察については、新型コロナウイルス感染症の状況を見極めるとともに、相手方と協議し、改めて検討いたします。

会議内容の見直しでは、8月に視察の追加と、本日の議題内容と、第3回のディスカッション中心の会議とする変更を提案いたしますので、委員の皆様のお考えをお聞かせくださいますようお願ひいたします。なお、9月の会議追加をご承認いただきましたら、9月12日月曜日に開催したいと考えて

	<p>おります。期間が短く大変申し訳ございません。以上、議題の1「検討委員会の今後の進め方について」の説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願ひいたします。</p>
平野委員長	<p>はい。ただいま議題1「検討委員会の今後の進め方について」事務局の説明が終わりました。事務局の説明に対して、ご意見やご質疑または不明点等でも結構でございますので、皆様方よろしくお願ひしたいと思います。</p>
榎本委員	<p>はい。榎本委員。</p> <p>委員の榎本です。よろしくお願ひします。ただいま説明いただきましたけれども、視察はコロナの関係で延期したとお聞きしましたが、事務局で視察するお話はお聞きしていないのですが。</p>
平野委員長 事務局 (中山課長)	<p>はい。事務局お願ひいたします。</p> <p>はい。お答えいたします。ご報告が後になってしまって大変申し訳ございませんでした。相手（視察校）方との日程調整の関係がありましたので、まず設定した8月9日に、事務局としてこの今後の検討のための材料として、視察させていただきましたので、ご承知いただければと思います。また、検討委員の皆様につきましては、先ほども申し上げましたように感染状況等を見極めて、また検討させていただきますので、ご了承いただければと思います。</p>
榎本委員	<p>はい。ありがとうございます。やはり我々の委員の目で、視察したいと思いますので、今後、検討をよろしくお願ひします。</p> <p>会議の回数ですが、毎月1回の会議を設けて十分な会議が必要かと思います。提案です。よろしくお願ひします。</p>
平野委員長	<p>はい、ありがとうございます。ご提案いただきました。その他に何かございますか。それでは他にご質疑がないようですので、議題1「検討委員会の今後の進め方について」事</p>

	<p>務局から提案のあったとおり、会議スケジュールを見直し、9月の開催を追加し、本日および9月の会議をディスカッションとする変更についての賛成の方の挙手を求めます。</p> <p>(挙手)</p> <p>はい。挙手全員でございますので、議題1は、事務局提案のとおり、承認するものといたします。</p> <p>次に、議題2「アンケート結果について」を議題といたします。事務局に説明を求めます。</p> <p>はい。第1回検討委員会にてご説明させていただきました通り、青堀小学校在籍児童とその保護者、加えて教職員の皆様が学校施設に対し、どのように思っているか把握し、これから議論の参考にするため、アンケート調査を実施し、結果を取りまとめましたのでご報告させていただきます。</p> <p>資料2の1ページをご覧ください。まず調査概要について説明いたします。アンケートの実施目的は、今申し上げましたように、在籍児童保護者、教職員の皆様が校舎等に対する意見を聞き、今後の検討の参考にするために行いました。</p> <p>調査期間は令和4年6月6日から6月30日までです。調査対象は、青堀小学校在籍児童669人、その保護者、PTA会員が495人、教職員が39人です。調査方法は、アンケート用紙をクラスを通じて配付、回収しました。調査項目につきましては、資料をご確認ください。</p> <p>回答率につきましては、回答者総計957人。内訳として、児童619人、回答率92.5%、児童保護者PTA会員300人、回答率60.6%。青堀小学校教職員38人、回答率97.4%です。各回答率につきましては、小数点第2位以下を四捨五入しております。</p> <p>続いて、アンケート調査結果です。資料の3ページから、アンケートの結果となっております。自由記述を除き、各調</p>
--	---

査項目の回答上位 3 項目を選んだ理由、各回答の投票数の表、グラフを載せてあります。また、各回答項目の割合については、端数処理の関係上、合計 100% とならない場合もありますのでご承知おきください。

まず、児童向けアンケートの結果です。資料の 3 ページをご覧ください。調査項目 1 「青堀小学校で好きなところ、お気に入りの場所」につきましては、1 位「自分たちの教室」、2 位「グラウンド」、3 位「図書室」です。理由および各項目の回答数については資料をご確認ください。

続いての調査項目です。4 ページをご覧ください。調査項目 2 「青堀小学校で直したいと思う場所」につきましては、1 位「自分たちの教室」、2 位「図書室」、3 位「グラウンド」となっております。先ほどの調査項目 1 と、上位 3 項目が 2 位と 3 位が入れ替わっておりますが、同一のものとなっていることが注目すべきところだと思われます。

続いての調査項目です。5 ページをご覧ください。調査項目 3 「今の青堀小学校がもっと良くなるために、何があったら良いか」ですが、学校施設に関するものを抜粋して記載しております。全体的に施設面積を大きくしてほしいという声が多く見られました。また、教室以外に勉強できるスペースを求めていたりました。

次に保護者および教職員のアンケート結果です。調査項目 4 を除き、保護者と教職員の回答を分けて掲載しております。

6 ページをご覧ください。調査項目 1 「青堀小学校を改築する際に、特に大切にしたいこと」につきましては、保護者回答では 1 位「10 震災、風水害などの大規模な災害が発生した際の地域防災拠点となる学校」、2 位「6 防犯機能や施設設備などの安全性が優れている学校」、3 位「4 自然採光、防音、室温、換気などを考慮した快適な学校」となっております。

教職員回答では3位が同率のため、4項目掲載しております。1位「6防犯機能や施設設備などの安全性が優れている学校」、2位「3様々な教育内容、教育方法に対応し、用途や間仕切りの変更が行える教室」、3位「2主体的に学ぶための充実した図書施設、メディアセンターの配置」、同率3位「8誰にでも優しいバリアフリーな学校」となっております。

保護者回答については、安全面やコロナ対策を重視した、回答内容であり、教職員回答については、安全面もそうですが、教育のための設備を重視している回答となっております。また、保護者回答の項目に、学童教室の併設というご意見がありました。

続いての調査項目です。8ページをご覧ください。調査項目2「プールの授業形態について」につきましては、保護者回答では1位「1学校にプールを設置し、水泳授業を行う」。2位「2学校外のプール(民間プール等を活用し、水泳授業を行う)」。3位「3その他」となっております。教職員回答では1位「2学校外のプール(民間プール等を活用し、水泳授業を行う)」。2位「1学校にプールを設置し、水泳授業を行う」。3位「3その他」となっております。保護者回答と教職員回答で1位と2位が逆になる形になっております。

続いての調査項目です。10ページをご覧ください。調査項目3「青堀小学校を改築するにあたり、配慮してほしい諸室等」につきましては、保護者回答では1位「教室」、2位「校門・通用口」、3位「駐車場」となっております。教職員回答では1位「教室」、2位「トイレ」、3位「多目的室・児童ホール」となっております。保護者、教職員共に教室が1位であり、それ以外の回答では、保護者の回答は主には通用口と、外構の校舎外を重視した結果となっており、教職員の回答は校舎内の設備などの中を重視した結果となっております。

	<p>最後の調査項目です。12 ページをご覧ください。調査項目 4 「その他ご意見など」につきましては、学校施設に関するものを抜粋して記載しております。安全な校舎を建設してほしい、教育現場の声をしっかりと受け止めて建設してほしいとの声が多く見受けられました。また、学童教室設置や、スペースに余裕のある設計にしてほしいとの声もありました。</p> <p>今回のアンケート結果、皆様よりいただいたご意見を、今後の本検討委員会や設計等の参考として活用し、検討してまいります。以上でアンケートの結果についてご報告を終わります。</p>
平野委員長	<p>はい。ただいま議題 2 「アンケート結果について」事務局の説明が終わりました。事務局の説明に対しまして、皆様方からのご意見やご質疑、また不明点等について、ありましたらよろしくお願いいいたします。このアンケートに、ご協力していただいた方もいらっしゃるかと思いますので、その辺についてでも結構でございますので、ご発言よろしくお願いいたします。</p>
	はい。安藤委員。
安藤委員	<p>はい。安藤です。前回の会議で、榎本委員がご提案していた校内のプールと学校外の施設を使ってのプール、今のところアンケートの結果、教職員と保護者の回答が逆となっていますが、事務局としてはどうお考えでしょうか？</p>
平野委員長 事務局 (中山課長)	<p>はい。事務局お願いします。</p> <p>はい。お答えいたします。プールに関しましては、学校外を利用するとどのようなことができるのか。その方策、それぞれのメリット、デメリットについてもう少し時間をかけて検討し、今年度のうちに結論を出せたらいいなと考えております。以上です。</p>
平野委員長	よろしいですか。他に何かございますか。

	はい。榎本委員。
榎本委員	前回もプールのことで質問したと思いますけども、プールは中学校区ごとに必要だと話がありましたが、プールの維持費や建設費を校舎にかけた方がよいのではないかと思います。参考までに君津の小学校ではバスを利用して、民間プール施設にて授業を行っています。また、アンケートにものような回答が書かれていますよね。先生方の中でも、プールの事故防止を考えられている。そのような意見から、私とすれば、プール管理、費用負担といった面を、総合的に判断した場合に、その費用負担を校舎により良いものに掛けたら良いのではないかと思います。
平野委員長	ご意見ということでおろしいでしょうか。
榎本委員	はい。
平野委員長	その他に何かございますか。
野尻委員	はい。野尻委員。お願いします。 青堀小学校 PTA 顧問の野尻です。アンケート調査結果中の 6 ページ、10 ページの回答結果から見ると、保護者の方は主に外観だったり、授業参観で教室の状況を見ているので教室をどうにかしてほしいというアンケートの回答が出ているのはごく自然なかなと思うのですが、先生方のアンケート結果に関しては、主に教育面だったり、校舎内の現状に関して、結果が出ているのを受けまして、私達も校舎内ってどのような状況なのかなっていうのがよく分からなかったりするので、アンケートの結果に関して子供たちはどういうふうに思っているのか、学校内を見てみたいなと思っています。提案なのですが、その辺をお願いしたいなというところです。
平野委員長	はい。事務局お願いします。
事務局 (中山課長)	はい。ありがとうございます。確かに皆さん他の方も、教室の様子っていうのはご存知ない方も多いと思いますので、

	今日できるかできないかというのはちょっと難しいかと思いますけども、近いうちにできるように学校と協議をさせていただければと思います。ありがとうございました。
平野委員長	はい。ありがとうございます。
榎本委員	はい。榎本委員。
	それについて、ここ3年ぐらいは授業参観もあまりできていないですし、どのような環境になっているか教室の中とか全体を見れていないので、新しい校舎を設置するにおいて、森など周りの環境も校舎と合わせて我々委員も確認したらいかなと思います。
平野委員長	はい。ありがとうございます。委員の中にも先生方もいらっしゃると思うので、先生方何か今の件について何かございますか。よろしいですかね。
	はい。事務局。
事務局 (中山課長)	児童がいない時の方が、コロナ感染の対策上はよろしいかと思いますので、後ほど少しお時間いただきて学校と協議させていただければと思います。
平野委員長	はい。この会議終了後に調整させていただくことで大丈夫でしょうか。わかりました、ありがとうございます。その他に何かございますか。アンケート調査について特になければ、また後ほどですね、総括してのご質問等ご意見等もいただければと思います。他にご質疑等もないようでございますので、議題2「アンケートについて」終了いたします。
	次に議題3「他市の学校施設について」を議題といたします。
	事務局に説明を求めます。
事務局 (鈴木主任主事)	それでは、議題3「他市の学校施設について」8月9日に実施しました、千葉市立美浜打瀬小学校と習志野市立谷津小学校の視察結果をご報告させていただきます。

なお、先ほど中山の方からも説明させていただきました通り、当初は委員の皆様にも視察にご参加いただく予定でしたが、感染症対策のため人数を絞って事務局職員のみでの実施となりましたことをご了承ください。

お手元に資料3－1 視察報告書と、各校の学校要覧をご用意ください。これからスクリーンで見ていただきますが、学校要覧に記載があります、校舎の全体配置図で場所をご確認いただきながら、報告書を見ていただくとわかりやすいかと思います。それでは視察結果について、資料を用いてご報告いたします。なお、お配りした資料3－1の視察報告書と同様の内容となっておりますので、スクリーンが見えにくい方は、お手元の資料をご覧ください。ではスクリーンの方で説明させていただきます。

まず視察報告書ということで、千葉市立美浜打瀬小学校と習志野市立谷津小学校に行きました。

2ページでは、両校の配置図を比較して掲載しています。各校のオープンスペースの違いとしましては、美浜打瀬小学校は、教室同士が背中合わせになったような形で、特別教室等を除き、仕切りのない形式となっています。一方、谷津小学校は、教室配置は現青堀小学校と同様の並びですけれども、廊下側の壁部分が、可動式間仕切りになっておりまして、その仕切りを開閉することで用途に応じて空間を自在に変えられるような造りとなっています。平面図のサイズの関係上ですね、このスライドは、1階部分のみの掲載となっておりますので、校舎全体図につきましては、お手数ですがお手元の学校要覧の配置図にてご確認いただければと思います。

続きまして、千葉市立美浜打瀬小学校の報告から説明させていただきたいと思います。まず学校の概要になります。美浜打瀬小学校は、幕張新都心住宅地区の開発に伴い新設され

た小学校で、デザインガイドラインに基づいた街づくりを進めており、このことからフェンスを設置せず、校舎を沿道・低層設置型とするなど、街並みと調和した学校として整備しました。普通教室に連続したワークスペースを配置することで、多様な使用が可能な学習空間を確保できる配置としております。

施設の敷地面積が 17,498 m²、校舎面積が 7,288 m²の鉄筋コンクリート造 2 階建の建物となります。

令和 4 年 5 月 1 日現在の児童数が 749 名、教職員数が 50 名、保有教室数は、普通教室が 24 室、特別教室が 9 室となります。

4 ページに各階共通の設備を載せてています。まず美浜打瀬小学校の特徴の防音設備ですけれども、(左上写真) 音対策として各階の各室や廊下の天井部分に穴の開いたボード、それからピンで留めた吸音材が整備されています。

写真の右上のように、背中合わせになった教室の後方の廊下部分に、上部がガラスで家具がコンクリートで作られた遮音壁を設置しています。この遮音壁というのが配置図で見ていただいた、2年1組と2年3組の間などにあるクランク状のものが遮音壁になります。

5 ページ、1階の低学年教室の普通教室になります。教室の後方に壁のない開放的な作りとなっており、教室後方の廊下の部分では、キャスター付きのロッカーや本棚等が配置されていました。授業中に落ち着きがなくなってしまった児童がいる場合は、本棚やロッカーを動かして簡易的な仕切りを作って、そこで1人の落ち着ける空間を作ることで、落ち着いて授業を受けられるように対応しているとのことでした。また写真右下についても、先に説明させていただきました遮音壁になりますが、ベンチとしても活用できる造りとなって

いました。教室後方と廊下との間に壁がない造りとなっていますが、視察の際に隣の教室で喋っている声はほとんど気になりました。

続いて、6ページ、1階普通教室以外の室になります。（右上写真）保健室につきましては、広いスペースが確保されており、グラウンドと直結している入口があり、外からも入れるような作りになっていました。（左上写真）音楽室、理科室、家庭科教室、コンピューター室などの特別教室につきましては、天井に吸音設備が整備されておりました。右下写真の中庭に面した多目的室については、多目的室の左手側にプールがあるので、プールの授業見学のときに、保護者が階段に座ったり、そのような使い方をされているというお話を伺いました。

続いて、7ページ、アリーナと図書メディアセンターです。こちらの部屋に関しては、地域開放用の玄関が近接され一般開放されている施設になります。（左下写真）アリーナには2階部分に観覧スペースがあり、写真の掲載はありませんが、アリーナ1階と2階にある、放送室がステージ裏の階段と連結しており、その中から2階へ上がることも可能な作りとなっています。

（右上写真）図書メディアセンターは、広いスペースが確保されて、随所に配置されている豆型のテーブルが子供に非常に好評だと、教頭先生からご案内いただきました。また、

（右下写真）受付の奥側に図書指導員用の事務室も整備していました。

続いて8ページ、高学年教室の普通教室になります。教室の大きさと配置については、低学年教室とほとんど同様になります。高学年教室では、学習に使用可能な円形のベンチやチョークで字や絵が描ける壁があるのですが、実際に活用し

ている様子が見受けられました。左下写真の円形のベンチには、小学校から見える景色の写真を貼り付けて活用していました。また、一部のトイレには、(中下写真) 男子トイレと女子トイレの出入口の間部分に座って本を読んだり、黒板を利用できるようなスペースが設けられていました。右側の 2 枚の写真はプールになります。上の写真が 2 階廊下側から見たプール。下の写真が多目的室の中から撮影したプールになります。

授業の際は中庭から階段を利用してプールへ行くことができ、また、2 階廊下と扉を隔てて繋がっているようなつくりとなります。以上が、美浜打瀬小学校となります。

続きまして、谷津小学校になります。まず学校の概要からお話します。(9 ページ) 谷津小学校は、JR 津田沼駅南口開発に伴う児童増加の対応として、平成 25 年度末に通学指定校を変更したことに伴い、学級数の増加に対応するため、既存のグラウンドに一定期間使用する一時校舎を併置した後、老朽化した校舎、体育館等の建替えが実施しています。新校舎は教室と廊下と隔てる壁が無く、採光や空間を生かした開放的な教育環境を可能としています。また、管弦楽クラブが有名な学校であり、通常の音楽室とは別に音楽堂という室を設けています。施設の敷地面積 14,538 m²、校舎面積 8,204 m² の鉄筋コンクリート造 4 階建ての建物になります。令和 4 年 5 月 1 日現在の児童数は 1,309 名、教職員数は 75 名、保有教室数は、普通教室 44 室、特別教室が 7 室となっています。

(10 ページ) 外構からですが、昇降口前のキッズテラスを撮影したものと、グラウンドに設置された防災倉庫、校舎ベースの写真になります。

11 ページ、トイレについて、入り口に手洗い場を設けております。この校舎の両脇にある螺旋状の階段につきましては、

自然換気の役割を果たすよう設計されたとのことです。

続きまして、12 ページは普通教室になります。教室配置は現青堀小学校と同様になりますが、廊下の幅が広く、教室の廊下側を可動間仕切り扉にしており、その扉を開けることで、オープンな学習環境とすることができます。間仕切りは掲示物を貼り付けるなどの活用をしていました。また、1 階にある特別支援教室にも間仕切りが使用されていました。

続いて 13 ページ、職員室は壁に付けられたモニターで外の様子が確認できるようになっていました。図書室は中庭から日差しが差し込む明るい空間で子供たちが読書をすることができます。こちらはブラインドを下すことで明るさを調整されていました。

続いて 14 ページ。音楽堂という教室なのですが、谷津小学校は音楽に力を入れていて合唱や合奏等数々の受賞歴がある学校になります。音楽堂は音楽室と別に整備されていてクラブ活動、以外にも合唱の際などに使用されているというお話をしました。

続いて 15 ページ、体育館になります。体育館は校舎一体型の構造になっており、給食室の上階に位置しています。体育館を一般開放する際は、普通教室棟との間にあるシャッターを閉め切って、トイレと体育館のみが使用できるよう区切れられます。

また、体育倉庫は、壁面の裏に設けており、中は 1 本の通路のように繋がった造りとなっていました。

(16 ページ) 次に 4 階の屋上プールになります。プールは高い位置にあり、周囲はあまり高層建物がないことから、人目をほとんど気にせずに授業をすることができます。プールに向かうまでの動線上に、トイレ、更衣室、シャワーが設置され、プールを囲む埠の部分に手洗い場が設置されています。

した。ろ過装置などの機械室については、出入口から離れた奥側の位置に設置されていました。以上、簡単ではあります
が、施設見学の結果を写真と合わせて報告させていただきました。

次に施設見学を踏まえまして、各学校及び各市の施設管理部門の質問の結果について報告させていただきたいと思います。

資料3－2をご用意ください。千葉市立美浜打瀬小学校の施設見学の質疑応答の結果になります。回答してくださったのは、千葉市立美浜打瀬小学校の校長先生と教頭先生、それから千葉市教育委員会の学校施設課の職員さんになります。

まず1つ目の質問です。オープンスペース型における音の問題に対しての施設整備、カリキュラムや行事を工夫することによる音への対応方法について。こちらの回答として、美浜打瀬小学校では設計の段階からコンピューターを用いて音の拡散を計算し、天井や一部の壁に吸音材を設置している。また、教室と教室の間に、ガラスとコンクリートを組み合わせた横幅10m程度の遮音壁を設置している。カリキュラム等の工夫による音への対応については、特にしていない。といった回答をいただきました。

続いて、オープンスペースの特性を生かした特徴的な活用方法について。こちらの回答として、教室から離れた場所での授業の実施や授業の見学を、教職員が協力しながら実施している。また、特性のある児童に対しては、キャスター付きのロッカーや棚などを活用し、空間を仕切って対応することで、基本的に全児童が落ち着いて授業が受けられている。といった回答をいただきました。

次に、仕切りのある教室と比較した際の光熱費の増加に対する対策等について。こちらの回答として、仕切りのある教

室と比較し約 1.5 倍の光熱費がかかっているが、感染症対策のための換気が必須であり、対策は難しい。との回答をいただきました。あとソーラーパネル等のですね、設置についても検討しているということなのですが、なかなか設置場所が、決めるまでが難しいというような回答をいただきました。

続いて、災害時の避難所機能としての特徴について何かありますか。こちらの回答として、wi-fi 環境を整備済みである。また、現在マンホールトイレを整備中で、令和 4 年度中に整備が完了する予定であるという回答をいただいております。

次に、屋上にプールを設置したことによるメリットとデメリットについて。こちらの回答として、メリットとしては、高いところにあるのでゴミや葉などが飛んで来ないためプールが汚れにくいことであり、デメリットは、大雨でプールの水がオーバーフローすると、校舎内に水が侵入することというような回答をいただきました。

次に、フェンス等のない沿道型における、不審者侵入防止対策措置について何かされていますか。こちらの回答として、施設の要所に防犯カメラを 3 機設置し、職員室のモニターで監視している。保護者向けに名札を配付し、名札を持たない方が来校した際は教職員が声掛けを行っているというような回答をいただきました。

最後に、当初に想定していなかった、完成後に発生した課題の有無について。こちらの回答として、吸音材を固定するためのピンが熱で劣化し、落下することがある。また、教室と教室の間にあるガラスとコンクリートの遮音壁が、防音効果を高めるため左右非対称な造りとなっていることで、各教室の後方の広さが均一ではない。というような回答をいただきました。

以上が美浜打瀬小学校の質疑応答結果になります。

続きまして、資料3-3をご覧ください。習志野市立谷津小学校の施設見学の質疑応答の結果になります。回答してくださったのは、習志野市立谷津小学校の校長先生と教頭先生、習志野市の教育委員会教育総務課になります。

まず一つ目の質問、美浜打瀬小学校と同様になりますが、オープンスペース型における音の問題に対する施設整備、カリキュラムや行事を工夫することによる音への対応方法について。こちらの回答として、教室の間に可動式の間仕切り扉を設けている。また、カリキュラム等の工夫による音への対応については、特にしていないと回答をいただきました。

続いて、オープンスペースの特性を生かした特徴的な活用方法について。こちらの回答として、廊下部分を使用し書初めを行ったり、校舎全体のスペースを使用し密にならないよう全児童による合唱を行ったというような回答をいただきました。

次に、仕切りのある教室と比較した際の光熱費の増加に対する対策等について。こちらの回答として、間仕切り扉を設けているが、感染症対策のための換気を最優先にしており、基本的に開けたままにしているため、光熱費の増加は避けられない状況となっている。と回答をいただきました。

続いて、他の配列のオープンスペース型の検討の有無について。こちらの回答として、敷地面積に限りがあり、広いスペースを必要とする配置の検討は困難であった。と回答をいただきました。

裏面に行き、可動間仕切りの使用頻度について。こちらの回答として、感染症対策のため、ほとんどを開けたままにしており使用していない。ただし、教室によってはフルオープンにしていたり、真ん中に寄せ掲示物の展示をしたりしてい

	<p>た。というような回答をいただきました。</p> <p>次に、災害時の避難所機能としての特徴について。こちらの回答として、校庭に防災用倉庫を設置、発電機を常備、学童保育付近の屋外にマンホールトイレ3個を設置している。と回答をいただきました。</p> <p>続いて、屋上にプールを設置したことによるメリットとデメリットについて。こちらの回答として、メリットは、建築スペースを取らないこと、ゴミや葉などが飛んで来ないためプールが汚れにくいこと。デメリットは、プール下階の強度を増す必要が生じるために工事費が増加すること。と回答をいただきました。</p> <p>最後に、当初に想定していなかった、完成後に発生した課題の有無について。こちらの回答として、谷津小学校に限つたことではないと思うが、雨天時に廊下の湿度が高くなり結露が発生する。プールに日陰がないことによる、児童の健康面の心配がある。と回答をいただきました。</p> <p>以上が谷津小学校の質疑応答の結果になります。本施設見学及び質疑応答の結果については、青堀小学校の今後の設計等の参考にしていければと考えております。簡単ではあります、以上で議題の3「他市の学校施設について」のご報告を終わります。</p> <p>平野委員長 事務局 (中山課長)</p> <p>はい。事務局の補足をお願いします。</p> <p>はい。視察のことをご説明させていただきましたが、この2校を視察校にした選定理由としては、説明の中でも何回か単語がでてきたと思うのですが、オープンスペース型教室を取り入れている学校になります。近年では、学校を作っていく上で主流であり、多くの学校がこの方式を取り入れているようです。それが私達も知っている教室とどう違いがあるのだろう、というところで、近年で建築した学校の視察に行</p>
--	--

	<p>こうということになりました。それぞれこの学校の方式が先ほど聞いていただいた中で分かったかなと思いますが、美浜打瀬小学校の方は、学年で塊を作つて教室を背中合わせで配置しています。そして、オープンスペースを学年で共有し、多目的室等として使っています。一方、谷津小学校は今までの片側に教室が並んで廊下がある片廊下型。廊下と教室の間の壁が無く、可動の間仕切りで仕切つているオープンスペース型。どちらの型も今までの先生の方を向いて座つて同じことを学習する一斉型教育ではなく、多様な学び方を保障するために共有のスペースを広く取つてそれぞれの学習活動ができるような工夫で、このような配置を取り入れています。実際どうなのだろうというところでこの2校に行かせていただきました。そのあたりが今後の検討に参考にしていただけたらと思います。</p>
平野委員長	<p>事務局の方の説明が終わりました。事務局の説明に対して何かご意見、ご質疑等がございましたら、お願ひいたします。</p> <p>はい。榎本委員お願いします。</p>
榎本委員	<p>今説明を受けましたけど、この2校は榎本建築設計事務所さんが設計したところですか。</p>
事務局(中山課長)	<p>他の設計業者が設計した学校になっています。</p>
榎本委員	<p>構造は鉄筋コンクリート造ですが、榎本建築設計事務所さんが設計した校舎の中で木造校舎がありましたらまた視察のご提案をいただければと思っております。</p>
平野委員長	<p>事務局の方からの説明があったように、今後オープンスペースが推奨されているとのことです。何故かというと私が調べたところによると生徒のやる気が出るとのことです。生徒のやる気の発端が分かるアンケート結果があるならば、今後参考にできるかと思います。</p> <p>はい。ありがとうございました。</p>

	<p>今のご質問は、事務局がすぐに回答することは難しいかも りませんが、どうでしょうか。</p>
事務局 (中山課長)	<p>私達もお邪魔したときは夏休み期間のため、授業の様子は 確認ができなかったのですが、学校に照会をさせていただい て、どのような授業や工夫をされているのかを合わせてまた 確認させていただければと思います。</p>
平野委員長	はい。よろしいでしょうか。
榎本委員	榎本設計さんが木造で手掛けたところはありますか。
事務局(高梨氏)	少し遠いのですが、大多喜の方であります。
榎本委員	手掛けた木造校舎が参考に見に行けたらいいのかなと思 います。
平野委員長	<p>参考事例について、何か資料をいただければと思います。 よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、その他につきまして何か皆さんの方からござ いますか。</p> <p>実際に視察の方に私も伺いましたので、見た感じというの は画像だけでは確認できないところもあるかと思います。今、 事務局の方からも話がありましたが、美浜打瀬小学校は平成 18年に建築されていて、だいぶ綺麗に使っていただけていま す。</p> <p>やはり、防犯上の問題の話はあったのですが、周りが都会 であり、そういったリスクについてどうなのかというのも感 じました。</p> <p>オープンスペースの使い方としては、通路は写真で見て いただいたように広くあって、それが教室と一体利用できる というのは、2校とも同じような状況でした。</p> <p>ただ、普通教室が真四角な形になっているのは、美浜打瀬 小学校ですね。谷津小学校は横長の普通教室になっていま した。パーテーションで区切っており、それを取っ払うと、そ</p>

	<p>のオープンスペースとして使って、利用の仕方としては、単純な広さの確保の他に、授業参観のときはパーテーションを区切って見ていただくと、ロケーションを見やすいような状況になるということもありましたし、先生方が色々なレクとか、学習の研究授業等を行うということでの広さはあるというところで、そういった活用の仕方もしているお話もありました。</p> <p>オープンスペースということで非常に、スペースは広かつたのですが、実際のところはコロナの関係もあったので、児童たちの公開授業や集団授業とかはなかなかできないというようなお話がありました。そういう場所には、今まで児童たちが作ってきた作品が掲示物になっているという活用でした。</p> <p>オープンスペースが潤沢にあるというところで、たくさん収納スペースなどがありましたけども、利用の仕方については、先生方もこれから考えていかなければいけませんとお話もありました。これは私がお聞きした内容ですが、ご報告でした。</p> <p>こういったオープンスペースに関しても結構ですが、何か質問等あれば引き続きお願ひしたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>はい。榎本委員。</p> <p>榎本委員</p> <p>都会型で土地の利用の関係上、プールが屋上にありますけど、屋上のプールは老朽化すると防水の問題が出ると思いますし、また、日よけの場所がなくて、生徒の健康状態の管理でしたり、生徒に負担がかかる、また悪天候の際に溢れた時などそのような心配があります。</p> <p>平野委員長</p> <p>はい。ありがとうございました。</p> <p>その他に何か皆様からございますか。</p>
--	--

	はい。安藤委員。
安藤委員	この美浜打瀬小学校と谷津小学校は資料だとバリアフリーになっていますが、全部完全にバリアフリーになっているのでしょうか。
平野委員長 事務局 (中山課長)	はい。事務局。 はい。お答えします。バリアフリーになっていました。配慮が必要となる児童が使うためのエレベーターやスロープが設置されました。
安藤委員	ありがとうございます。
平野委員長	その他何かございませんか。また最後にお聞きいたします。では議題3「他市の学校施設について」を終了いたします。 ここで、議題4「グループディスカッション」に入る前に先ほどの榎本委員のお話もありました、校舎の中を視察というような話もありますので、学校側との調整で5分間休憩を取らせていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。 【5分休憩】
平野委員長 事務局 (中山課長)	5分経過いたしましたので、また再開させていただきたいと思います。これより事務局の説明でございますので、お聞きください。 休憩中に学校と協議させていただきました。皆様からお話をあった学校施設内の見学ですが、この会議終了後、実施しますので、ご都合のよろしい方はぜひ参加いただければと思います。また、お天気の方が、怪しくなっておりますので、外の方の見学は改めてまた各自でお願いしたいと思います。 今日は校舎内を見させていただくことになりましたので、よろしくお願いします。
平野委員長	はい。それではよろしくお願ひいたします。それでは、早速ですが、議題4「グループディスカッション」に移りたい

事務局 (山下係長)	<p>と思います。事務局に説明を求めます。</p> <p>それでは別紙の資料に沿ってご説明をさせていただきます。</p> <p>本日はすでに2つのグループに分かれて座っていただいております。ディスカッションにつきましては、いくつかパートを分けておりますので、委員長に進行をお願いしております。</p> <p>委員長から、「各自お考えください」や「意見を出し合ってください」というようにアナウンスがございますので、それに従ってください。本日のテーマは、「新しい青堀小学校に引き継いでほしいことや望むこと」です。</p> <p>まず、5分程度各自でお考えいただきます。お考えを、お手元の付箋に書き出していくだけれどと思われます。このとき、1枚の付箋に1つのお考えを、書いていただければと思いますのでよろしくお願ひいたします。</p> <p>ディスカッションに移ります。委員長がその旨アナウンスをいたします。各グループ内でディスカッションしていただきます。模造紙に書いたものを貼っていただくように考えていますが、その考えた理由も加えながら、お話をいただければと思います。他の委員さんと出した意見と近いものがありましたら近くに貼っていただくと、分かりやすいと思います。</p> <p>今回はグループとして1つの意見にまとめるということはございませんので、どんどん自由な意見を、お話をいただければと思います。</p> <p>他に委員さんの意見を聞いて思いついたこと、アイディアなどもどんどん出していただければと思いますのでよろしくお願ひいたします。時間についてはおよそ15分とさせていただきます。委員長から終了のアナウンス後、グループとして発表していただきますが、今回、第1回目は、山下副委員長</p>
---------------	--

	<p>と城森委員に発表をお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>それぞれ発表が終わりましたら、ディスカッション終了となります。なお、感染症予防からも、ディスカッションの際には必ずマスクを着用いただきまして、大きな声はお控えいただきたいと思います。また、筆記具、付箋の貸し借りをしないようにお願いいたします。</p> <p>以上、グループディスカッションの進め方について説明を終わります。</p>
平野委員長	<p>はい。それではただいま事務局からディスカッションの進め方の説明がございました。すでに2つのグループに分かれておりますので、早速始めさせていただきます。</p> <p>まず各自が先ほど申し上げたとおり、本日のテーマといたしまして、「新しい青堀小学校に引き継いでほしいことや、望むこと」につきまして5分間お考えください。お考えになつたことはですね、お手元の付箋に書いていただければと思います。要望やアンケート調査でお答えになったこと等、箇条的にお考えがあろうかと思いますので、どんどん書いていただければよろしいのかなと考えております。</p> <p>5分経過いたしましたら事務局の方から、お声掛けをさせていただきますので、よろしくお願ひいたします。それでは開始してください。よろしくお願ひいたします。</p> <p>改築のことや、校舎や施設のことですか。</p> <p>教育内容に関係していることでも構わないのですが、できれば施設の方をお願いしたいと思います。</p> <p>例えば、児童のこういった活動が盛んだから、このような施設にしてほしいという方があれば、関連性を出していただくと、よろしいかと思います。</p> <p>難しいというようなお声がありましたが、こだわりはあり</p>
城森委員 事務局 (中山課長)	

	<p>ません。今回は皆さんが思っていることを、青堀小学校にどういうことを期待したい等、お知らせいただければと思うので、あまりこだわらずに書いていただいて結構です。以上です。</p> <p>【5分各自考え】</p>
平野委員長	<p>はい。それでは、書き出した付箋を模造紙に貼り出しながら、それぞれ皆さんはどうしてそう思ったのか、同じグループの他の委員さんにお話を聞いていただきたいと思います。グループといたしまして、1つの意見にまとめることはいたしません。</p> <p>15分程度のディスカッションの時間を取りますので、またお声掛けをいたしますので、各グループでよろしくお願ひいたします。</p> <p>【15分のグループディスカッション】</p>
平野委員長	<p>はい、それでは時間が来たようでございますので、ディスカッションを終了させていただきます。各グループの発表を行いたいと思います。グループでどんな意見が出たのか、他のグループの皆さんにお話いただければと思っております。まず初めに山下副委員長のグループの方いかがだったでしょうか。よろしくお願ひいたします。</p>
山下副委員長	<p>一番多かったのは、防犯対策ということで、今の小学校の出入口は5ヶ所あるわけですけども、校門が設置されていないというようなことで、どこからでも入れる状況になっており、開かれた学校と自慢しているのですが、これを改善して、安全、安心な学校にしていかなくてはならないのだろうという考えになりました。</p> <p>それから児童送迎際に車が渋滞している状況から併せて造成なども考えていかなくてはいけないかなと思いました。</p> <p>2点目はグラウンドですが、非常に水はけがいいので、こ</p>

	<p>の水はけの良さはそのまま保っていきたいと思いました。</p> <p>その使用については、車両進入禁止のような処置を考えていかなくてはいけないだろうと思っております。</p> <p>3点目、教室についてですが、今、耐震工事も入って、タブレットを設置して人数が40人ほどに対して非常に狭いので、今より広い教室なればと思います。またオープンスペース等お願いしたいという意見がありました。</p> <p>4点目は、今非常に緑があって、児童にとっては良い環境だということで、こういった緑は残してもらいたいと思います。</p> <p>後は1つずつですが、プールは設置してほしいということ、そして図書室の充実、グラウンドに面した保健室、木造校舎等といったところがありました。以上です。</p>
平野委員長	はい。ありがとうございました。続きまして城森委員のグループの発表をお願いいたします。
城森委員	はい。こちらのグループでも、一番多く出たのは、やはり安全面です。たくさんある出入口を1つに絞ることや、簡単に不審者が侵入できないようにする、しかし、送迎を考えると送迎用のスペースや出入口も確保出来たらいいのではという意見もありました。

あとは教室が狭いという意見です。家具やロッカーも小さいことにより、机の脇に荷物をかけており、更にスペースがなくなっている状態ですから、安全面を考えてできるだけ狭い状況にならないように教室やロッカーを広くしてほしいと思います。

あとは、プールは設置してほしいが仮に他の施設のプールを借りる等するならば、移動等をどうするかしっかり考えていかなければならないという意見がありました。

後はトイレを男女問わず完全に個室化をしてほしいという

	<p>意見がありました。男子の小便器も個室化に出来れば良いという意見です。手洗い場の充実との意見もありました。</p> <p>あとは、図書室をもっと充実させて、そういった場所を地域に開放させることができるとかなどといった意見がありました。以上です。</p> <p>平野委員長</p> <p>はい、ありがとうございました。各グループにおきまして、多岐にわたるご意見をお出しいただきました。本日出していましたご意見については、今後の基本構想、基本計画を策定する上で、参考とするように事務局の方でよろしくお願ひしたいと思います。</p> <p>それでは、議題4「グループディスカッション」を終了いたします。議題1「検討委員会の今後の進め方について」のときに事務局から説明がございましたが、次回の会議もこのようなグループディスカッションを予定しています。事務局、次回のディスカッションのテーマは何でしょうか。よろしくお願ひいたします。</p> <p>事務局 (中山課長)</p> <p>次回は、今日の視察報告の中にも出てきました「オープンな学校施設や教室の配置」をテーマとして今考えております。本日の報告をさせていただいたものを参考に皆さん方にディスカッションしていただく方向でよろしいかと思います。</p> <p>予定では次回、柳澤アドバイザーが出席されますので、テーマに沿った助言がいただけると思っております。</p> <p>平野委員長</p> <p>はい。事務局から説明がございました。次回は「オープンな学校施設や教室の配置」をテーマにディスカッションを行う予定でございますので、よろしくご承知ください。</p> <p><次第4 その他></p> <p>それでは次第4「その他」につきまして、委員の皆さんから今までのものも含めまして、何かございましたらよろしく</p>
--	---

	お願ひしたいと思います。今までの内容で聞き漏らしたことを見つめたいことや何でも結構でございますので、何かございましたらよろしくお願ひいたします。
榎本委員	はい。榎本委員。 先ほどご説明いただいた柳澤アドバイザーは検討委員会に何回ご出席されるのですか。
事務局 (中山課長)	はい。お答えします。今後の会議日程がきちんと決まっておりませんので、何回来てくださるというのはお答えできませんが、次回の9月12日に開催する検討委員会については、ご出席いただけることでお返事をいただいております。また、柳澤先生もできるだけご自身の方の仕事の調整をし、こちらの方に行きたいということでおっしゃっていただいておりますので、出席いただけるように、私ども日程調整をしていきたいと考えております。
榎本委員	次回のグループディスカッションで参考になると思うので、委員の皆様に資料をお持ちしました。配付してよろしいですか。
平野委員長	はい、結構です。
榎本委員	今後検討していく上で、木造校舎の参考資料、もう一つがアクティブラーニングを行うための学校施設や空間はどうあるべきかの参考資料を配付します。
平野委員長	資料とご説明ありがとうございます。
	それではその他に何かございますか。よろしいですか。
	はい。それでは事務局は何かございますか。
事務局 (山下係長)	事務局から改めまして、第3回目の会議日程についてご連絡をさせていただきます。第3回は、令和4年9月12日月曜日午後1時30分から青堀小学校にて開催を予定しております。改めて通知をさせていただきますので、ご承知おきくださいますようよろしくお願ひいたします。以上です。

平野委員長	はい。それでは以上をもちまして、全ての議事を終了いたします。円滑な議事進行にご協力いただきまして誠にありがとうございました。それでは進行を事務局にお返しします。
事務局 (山下係長)	<次第5 閉会> はい。皆様、長時間にわたりましてありがとうございました。この後の学校見学につきましては、城森委員がご案内しますので都合のつく方はよろしくお願ひいたします。それでは、以上をもちまして、第2回富津市立青堀小学校改築基本構想基本計画検討委員会を閉会いたします。長時間にわたりましてありがとうございました。